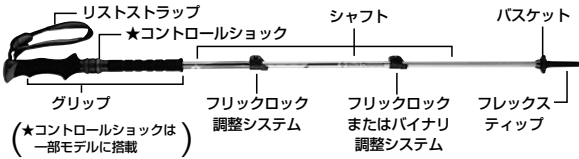




ブラックダイヤモンド  
トレッキングポール取扱説明書

※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

1. 各部の名称



2. フリックロックの使い方

指でカムレバーを押して開くとフリックロックがゆるみ、シャフトの長さを調整できます(写真1)。カムレバーを手で包み込むようにして閉じるとフリックロックが固定されます(写真2)。カムレバーが最後までしっかり閉じられていることを確認して下さい(写真3)。注意：シャフトは「STOP」マークの手前の最終目盛り以上は伸ばさないで下さい。シャフトが破損するおそれがあります。



写真1

写真2

写真3

5. リストストラップの調整方法

・リストストラップへの手の通し方  
リストストラップの下から手を入れ、ストラップ前側とグリップを同時に握ると、握力をあまり使わずに持つことができます(写真7)。

・調整方法

リストストラップの締め具合をゆるくしたいときは、ストラップ側のテープを引いて下さい(写真8)。きつくしたい場合はグリップから余ったテープを引くとストラップが締まります(写真9)。



写真7

写真8

写真9

6. ティッププロテクター

本製品にはボール先端に取り付けるティッププロテクターが付属しています。木道や植生を傷つけたくないとき、あるいは収納時などに使用して下さい(写真10)。

※ティッププロテクターを取り付けると、岩場などでボールの先端が滑ることがありますので、通常は取り付けの必要はありません。



写真10

3. フリックロック固定強度の調整

ご使用になる前にフリックロックの固定強度が適正範囲であることを必ず確認して下さい。使用を重ねるうちにゆるむこともありますので、定期的に確認して下さい。

●固定強度適正範囲の目安

- ・フリックロックのカムレバーが自分の指や手の力で開閉できる。
- ・シャフトを伸ばし、カムレバーを閉じた状態で、グリップの上から体重を加えてもシャフトがずれない。

注意：バイナリ搭載モデルは下段も伸ばした状態で調整して下さい。

●固定強度の調整方法

必ずカムレバーを開いた状態で、目盛りが見える位置までシャフトを伸ばして調整して下さい。プラスドライバー2番、またはマイナスドライバーを用いて、弱すぎる場合は調整スクリューを時計回りに、強すぎる場合は反時計回りに少しずつ(1/4~1/2回転)回した後、カムレバーを閉じて固定強度を確認し、適正になるまで調整して下さい(写真4)。



写真4

4. バイナリの使い方

シャフトを伸ばすときはバイナリがカチッとロックされるまでシャフトを引き出し、赤いON/OFFボタンが半透明の窓から見えるようにセットして下さい(写真5)。シャフトを縮めるときは赤いON/OFFボタンを両側から指でしっかり押しつまみ縮めて下さい(写真6)。

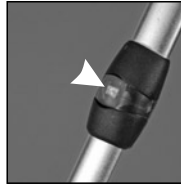


写真5



写真6

7. バスケットの交換方法

バスケットを外すときはシャフト先端から見て、反時計回りに引きながら回して外して下さい。取り付けるときは時計回りに押しながら回して取り付けて下さい(写真11)。



写真11

8. 点検とメンテナンス

- ・使用前には、フリックロック機構とバイナリ機構がスムーズに操作でき、シャフトをしっかり固定できることを確認して下さい。
- ・ポールを長期間保管するときはフリックロックのカムレバーを開いた状態にして下さい。
- ・シャフトにオイルやシリコンを塗らないで下さい。シャフトの固定が甘くなり、ずれる原因となります。
- ・使用中にボールが濡れた場合は、各シャフトを伸ばして完全に乾かした後保管して下さい。
- ・フリックロックのカムレバーの開閉が渋くなったら、カムレバーのピン、カムレバーとカム本体の接触部分に少量のオイルを塗って下さい。

9. 修理 / 交換用パーツ

下記の修理/交換用パーツをご用意しています。修理または交換が必要な場合はご購入店へお問い合わせ下さい。

- ・リストストラップ
- ・フリックロックシステム
- ・シャフト
- ・バスケット
- ・フレックスティップ

ブラックダイヤモンド日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6

TEL: 049-271-7113 info@lostarrow.co.jp www.lostarrow.co.jp